

檜葉町農地利用最適化推進委員 推薦・応募者一覧

応募・推薦者 10名

うち認定農業者 1名

受付番号	候補者											推薦者						推薦・応募する地区	推薦・応募の理由						
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況					農業委員への応募等の有無		推薦者・団体										
						年月日	職名・役職名	営農類型	主要作物	従事日数	営農年数	耕作面積	認定農業者の別	推薦の有無	応募の有無	氏名(代表者・管理者・名称)	性別			年齢	職業	活動の主たる目的	構成人数	構成員資格要件	
1	推薦	猪狩 一	男	66	農業	H10.1.1~	就農	水稲	水稲	250日	15年	5.0ha	×	×	×	佐藤久米一	男	64	行政區長				乙上小嶋・大谷・女平地区	被推薦者は米栽培等長年にわたり精力的に展開し地域の担い手農業からの人望も厚く、震災後も復興活動を行政區長として中心的に活動しており、農業委員業務に貢献できると考え推薦します。	
						H31.1.10~現在	行政區長										佐藤晴一	男	52						行政副區長
2	推薦	渡邊 司	男	74	農業・行政書士	H26.5.26~	檜葉町土地改良區總代	水稲・露地野菜	水稲・甘藷	200日	30年	75a	×	○	×	早川 汎	男	85	農業				乙上小嶋・大谷・女平地区	推薦人は町の農業委員會OBである。高齢者と小規模農業者を懸念している。農地の権利変動も同様である。昨年度定例会にて、町の農地が変わり易くなった。高齢者も健康のために土を耕作してやるのが、町の農業発展に進むと思う。	
						H20.4.10~	檜葉町上小嶋行政區長										鈴木 徳雄	男	79						農業
						H28.4.1~	JA福島さくら檜葉支局總代										志賀 良久	男	83						農業
3	応募	川嶋 幹夫	男	70	農業	S52.4.1~	就農	水稲(飼料用米)・ユーカーリ	250日	34年	6ha・26a	×	×	×								上繁岡・繁岡・波倉地区	私は、兼業農家として就農後34年間農業に従事し、地域の上繁岡機械利用組合のオペレーターに就任し、地域水稲栽培の一躍を担ってきた。更に平成30年9月には、上繁花木栽培組合を設立し、組合長に就任し花木栽培に取組んできた。それらの経験を活かし農業委員として農地の利用集積・集約を推進し、檜葉町の農業の発展に貢献したい。		
H27.4~	農地保全管理開始																								
H30.4~	水筒(飼料米)作付開始																								
S54.4~	上繁岡機械利用組合オペレーター就任																								
4	推薦	大和田幹夫	男	72	農業	H24.7~	檜葉町農業委員	露地野菜	大根・ジャガイモ	150日	40年	80a	×	×	×	松本 正利	男	67	農業				下小嶋・櫛木下・前原・山田岡・大阪・山田浜地区	被推薦者は農業委員を経験し、田畑の保全管理業務も長期間にわたり行っていることから、当委員として活動できると考え推薦します。	
						H30.7	檜葉町農地利用最適化推進委員										松本 征雄	男	77						無職
						H30.7~現在まで											松本 美英	男	62						農業

檜葉町農地利用最適化推進委員 推薦・応募者一覧

応募・推薦者 10名

うち認定農業者 1名

受付番号	候補者											推薦者							推薦・応募する地区	推薦・応募の理由				
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況					農業委員への応募等の有無		推薦者・団体									
						年月日	職名・役職名	営農類型	主要作物	従事日数	営農年数	耕作面積	認定農業者の別	推薦の有無	応募の有無	氏名(代表者・管理者)・名称	性別	年齢			職業	活動の主たる目的	構成人数	構成員資格要件
5	推薦	小菜 金重	男	66	農業・建設業	H27.5.1～ H30.7.7 H30.7.8～現在	檜葉町農業委員 檜葉町農地利用最適化推進委員	水稲	水稲	250日	33年	110a	×	×	×	須田 和夫 猪狩 雄一 松本 芳	男 男 男	61 59 58	会社員 会社員 農業				上檜岡・繁岡・ 波倉地区	被推薦者は震災後の米作の再開を精力的に展開され、地域の担い手農家からの人望も厚く、担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の解消等、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。
6	応募	山内 康一	男	67	農業	S50.4～ H25.4～現在	就農(兼業) 北田復興組合組合長	その他(露地野菜・芽)	大根・ジャガイモ・タモ・小松菜・タマネギ	250日	47年	30a	×	×	×								上井出・下井出・ 旭ヶ丘・北田地区	檜葉町の農業を取り巻く環境は震災後、農業従事者の高齢化に加え、営農意欲の減退など、大変厳しいものがあります。地域農業の今後の状況を見据え、農業委員会の業務に関わることによって、地域農業を活性化させていきたい。
7	応募	猪狩 博美	男	65	農業	H29.4～ H30.7～現在	営農再開 農業委員会	水稲	水稲	200日	30年	8ha	×	×	×								下檜岡・繁岡・ 波倉地区	私は兼業農家であったが、定年後本格的に営農を再開した。しかし、地域農業の課題が多く、営農の経験を活かし農業委員会の業務を積極的に実施したい。
8	応募	押鐘喜久美	男	62	農業	H30.7～	檜葉町農地利用最適化推進委員	水稲	水稲	200日	20年	20ha	×	×	×								下小高・檜木下・ 前原・山田岡・ 大阪・山田浜地区	私は就農後20年間農業に従事し、平成29年にアグリぼっち役員に就任した。その経験を活かし農業委員として農地の利用集積、集約を推進し、檜葉町の農業の発展に貢献したい。
9	応募	大和田一治	男	69	農業	S47.4～現在	就農、農協職員として入組。 営農販売、購買、金融、管理、総務部課長等歴任 松館行政区長歴任 JA福島さくら総代、県農業共済組合共済部長、土地改良区総代、県森林組合総代 檜葉町農地利用最適化推進委員 認定農業者	水稲・露地野菜	水稲・野菜	150日	40年	5.9ha	○	×	×								上井出・下井出・ 旭ヶ丘・北田地区	私は40年以上に亘り農業に従事しながら、JA職員として地域農業の発展に尽力してまいりました。特に在職中は永らく営農販売事業に就き地域農産物の米や野菜の直売所運営に携わってきました。これらの経験を活かし農地利用促進により町農業の復興・振興に貢献したい。

檜葉町農地利用最適化推進委員 推薦・応募者一覧

応募・推薦者 10名

うち認定農業者 1名

受付番号	候補者											推薦者							推薦・応募する地区	推薦・応募の理由					
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況					農業委員への応募等の有無		推薦者・団体										
						年月日	職名・役職名	営農類型	主要作物	従事日数	営農年数	耕作面積	認定農業者の別	推薦の有無	応募の有無	氏名・名称 (代表者・管理 者)	性別	年齢			職業	活動の主たる目的	構成人数	構成員資格要件	
10	応募	菅波 孝男	男	62	農業	H7~	檜葉町農業改良推進委員長	水稲・畜産	水稲・畜産	300日	35年	6ha	×	×	×	×								下波倉地区 上繁岡・繁岡・ 波岡・営団・	私はこれまで農業を営んできたが、農業者が年々減少、高齢化するなど、地域農業は多くの課題を抱えており、農業委員会の業務に積極的に関わり、地域農業を活性化させていきたいと思っています。